

令和7年度 入学者募集要項



沖縄県立北部農林高等学校

〒905-0006 沖縄県名護市宇茂佐13番地
TEL(0980) 52-2634
FAX(0980) 54-1664
HP <http://www.hokubu-ah.open.ed.jp/>

※要項は上記HPよりダウンロードできます。
QRコードもご活用ください。



目 次

	(ページ)
1 選抜方針	1
2 募集定員と通学区域	1
3 特色選抜	2
4 一般選抜	5
5 第2次募集	10
6 特別募集	13
7 追検査	14
8 帰国子女等の入学者選抜に係る取扱い	15
9 不登校生等の入学者選抜に係る取扱い	15
10 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い	15
11 出願書類作成上の留意事項	15
12 合格者オリエンテーション	15
13 その他	16
北部農林高校入学者選抜の日程	17

1 選抜方針

沖縄県教育委員会の定める「令和7年度 沖縄県立学校入学者選抜実施要項」（以下、「**県選抜実施要項**」）と、以下に示す本校の入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、令和7年度沖縄県立北部農林高等学校（以下、「本校」という）の入学者を募集する。

全日制課程

全学科共通

- 植物や動物が好きで、農業や食、環境、ものづくりに興味・関心がある生徒
- 目的意識を持ち、意欲的に学ぶことができる生徒
- 身につけた知識・技術を活かし、将来、地域や社会に貢献したい生徒
- 生徒会や部活動などで頑張り、学校を盛りあげたい生徒

熱帯農業科…家畜やくだもの、資源作物に興味がある生徒、将来就農を目指す生徒

園芸工学科…野菜や草花の栽培、バイオ技術に興味・関心のある生徒

林業緑地科…環境問題や自然、庭づくりに興味のある生徒、ものづくりが好きな生徒

生活科学科…調理や保育、福祉に関する仕事に興味・関心のある生徒

食品科学科…食品の製造や科学実験に興味・関心がある生徒

定時制課程

農業科

- 植物や自然が好きで、農業や食、環境、ものづくりに興味・関心がある生徒
- 働きながら高校卒業を目指したい生徒
- 学び直しなど、自分のペースで勉強したい生徒
- 身につけた知識・技術を活かし、将来、地域や社会に貢献したい生徒

2 募集定員と通学区域

本年度の募集定員と通学区域は下記のとおりである。

課程	学科名	学級数	定員	通学区域
全日制	熱帯農業科	1	40	県全域
	園芸工学科	1	40	
	林業緑地科	1	40	
	生活科学科	1	40	
	食品科学科	1	40	
	小計	5	200	
定時制	農業科	1	40	県全域
合計		6	240	

※入学後の学科の変更は不可。

3 特色選抜

「県選抜実施要項」に基づき、下記の通り実施する。

(1) 出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）を募集年度の3月に卒業又は修了（以下、「卒業」という。）見込みの者のうち、次のア及びイに該当するもの。

ア 沖縄県内の中学校等に籍をおく者。

イ 本校の定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、本校の特色選抜出願要件等を満たす者。別紙「R7年度北部農林高等学校 入学者選抜の合否基準に関する資料」の「特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]」を参照すること。

(2) 実施学科

本校のすべての学科で実施する。志願者は、本校の1課程1学科に出願することができる。

(3) 出願の要件

各学科における出願要件は、別紙「R7年度北部農林高等学校 入学者選抜の合否基準に関する資料」に掲載した「特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]」に記載した。

(4) 募集人員

ア 全日制課程

熱帯農業科：12名（定員の30%）

園芸工学科：12名（定員の30%）

林業緑地科：16名（定員の40%）

生活科学科：16名（定員の40%）

食品科学科：16名（定員の40%）

イ 定時制課程

農業科：12名（定員の30%）

(5) 出願期間

ア Web出願システムにおける志願情報の登録（「確定」ボタンを押すことができる期間）

令和7年1月20日（月）から1月30日（木）正午まで

イ 出願書類受付

出願書類受付期間	受付時間	受付場所
令和7年2月3日（月）	午前9時から午後4時	本校管理棟玄関にて案内表示
令和7年2月4日（火）		

(ア) 受付窓口

出願書類は郵送又は直接持ち込みにより提出すること。郵送による提出をする場合は期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認め

た場合は、その限りではない。また、受付期間より早く本校に届いた場合であっても書類を受領するが、内容物確認のための開封は2月3日（月）以降に行う。

(イ) 郵送の方法

郵送する際は中学校単位で1つの封筒にまとめる。特色選抜・一般選抜の書類を同一封筒に入れることも可能とする。

郵送先 〒905-0006 沖縄県名護市宇茂佐13番地
沖縄県立北部農林高校 校長 山城 聡

(ウ) 考査料

郵送の場合、出願書類と考査料を同一封筒に入れて現金書留で発送すること。ただし、本校を特色選抜のみで受検する場合は、本校への考査料提出は不要。

(6) 出願手続

「県選抜実施要項」に基づいて行う。

(7) 出願書類等

① 特色選抜入学志願書（特色第1号様式）

Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者（県外中学校出身者、過年度卒業者含む）に限る。

② 特色選抜志願者名簿（特色第2号様式）

Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。ただし、Web出願システムで志願情報を登録した者については、Web出願システムから出力される名簿を添えて提出する。

③ 写真票（特色第3号様式）

貼り付ける写真は、出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。また、顔写真データを様式に貼り付けて印刷したもので提出可能とする（その場合、裏面への氏名等の記入は不要）。

④ 調査書（第4号様式）

出欠の記録や成績に係る指定日付は12月28日。

⑤ 部活動/資格取得等を証明する書類の写し

- ・調査書に記載された内容のうち1項目（1つの大会、1つの検定等）について、賞状など本人が取得・出場したことを証明する書類の写しを提出する（用紙のサイズはA4版、枚数制限なし）。

ただし、Web出願システムを利用できる者は、これらの写しを電子化（PDF等）し、登録する事（この場合は紙での提出は不要とする）。

- ・出願要件は満たしているが実績等がない者は、出身中学校名と氏名を記入した用紙に「実績の写しなし」と記載して電子化し、登録すること（紙での提出は不要）。

⑥ 確約及び証明書（第5号様式）

通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域からの出願者。または、宮古島、石垣島及び久米島から出願する者に限る。

⑦ 入学考査料等減免申請書（第10号様式）

一般選抜と特色選抜の両方において本校を受検する者は、2つの出願に共通する出願書類については、特色選抜の出願書類は「原本」、一般選抜の出願書類は「写し」を提出することができる。ただし、その場合は「写し」には原本証明の印が必要。

(8) 選抜の方法

ア 選抜項目として定めた調査書、学力検査の成績、口頭試問等の成績を基にして選抜を行う。ただし、学力検査の成績については、一般選抜の学力検査（各教科配点60点）のうち、思考力を問う記述式問題以外の得点（各教科配点50点）を成績として取り扱う。詳しくは、別紙「R7年度沖縄県立北部農林高等学校 入学者選抜の合否基準に関する資料」を参照すること。

イ 口頭試問等の実施

日 時 令和7年2月14日（金）午後2時（午後1時30分集合）
場 所 本校

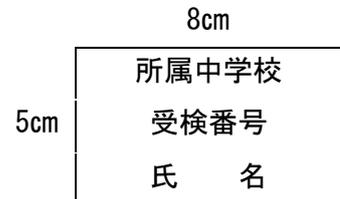
(9) 特色選抜志願者に対する注意事項

ア 当日は、午後1時30分までに本校管理棟玄関前に集合すること。

イ 受検生は、所属中学校の制服を着用し、右のような名札を上着の左胸につけること。

ウ 受検生は、監督者（面接の係）の指示に従うこと。

エ 健康状態に異常を生じた場合には、直ちに係へ申し出る
こと。



(10) 合格発表

ア 令和7年3月18日（火）午前9時に本校ホームページにおいて発表する。
出身中学校等の校長に対しては文書で通知する。

イ 発表当日、合格者に対して「入学金納入に関するお知らせ」等の配布、体育着・実習服等の採寸を行うため、合格者は以下の時間に来校すること（離島出身者などで対応が難しい場合は相談可能）。

令和7年3月18日（火）

定時制農業科・・・・・・・・・・・・・・・・午後2時～午後2時30分

熱帯農業科、園芸工学科、林業緑地科・・・・午後2時～午後3時

生活科学科、食品科学科・・・・・・・・・・・・午後3時～午後4時

(11) 不合格者の取り扱い

特色選抜で不合格となった者は、一般選抜における入学者選抜を行う。

4 一般選抜

「県選抜実施要項」に基づき、下記の通り実施する。

(1) 出願資格

- ア 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者
- イ 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という。）
- ウ 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
（学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者）

(2) 募集定員

各学科とも、入学定員から特色選抜の合格者の数を引いた数

(3) 出願期間

前掲の「**3 特色選抜**」(5)出願期間」に同じ

(4) 出願手続き

「県選抜実施要項」に基づいて行う。

(5) 出願書類等

① 入学志願書（第1号様式）

Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者（県外中学校出身者、過年度卒業者含む）に限る。

② 入学志願者名簿（第2号様式）

Web出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。

ただし、Web出願システムで志願情報を登録した者については、Web出願システムから出力される名簿を添えて提出する。

③ 写真票（第3号様式）

貼り付ける写真は、出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。また、顔写真データを様式に貼り付けて印刷したのもでも提出可能とする（その場合、裏面への氏名等の記入は不要）。

④ 調査書（第4号様式）

出欠の記録や成績に係る指定日付は12月28日。

⑤ 確約及び証明書（第5号様式）

通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域からの出願者。または、宮古島、石垣島及び久米島から出願する者に限る。

⑥ 健康診断書（第12号様式）

過年度卒業者のみ提出する。募集年度の1月以降に発行されたもの。

⑦ 入学考査料

(ア) 連携型中高一貫に係る入学者選抜に出願している者・・・免除

(イ) 特色選抜で定時制課程を志望し、一般選抜の第一志望が定時制課程の者・・・950円

(ウ) 特色選抜に出願せず、一般選抜の第一志望が定時制課程の者・・・950円

(エ) (ア)～(ウ)以外の者・・・2,200円

⑧ 入学考査料等減免申請書（第10号様式）

連携型中高一貫教育に係る入学者選抜に出願している者のみ提出する。

⑨ 県外からの入学志願のための許可願（第15号様式）

志願者が県外中学校出身者の場合のみ提出。ただし、令和7年1月20日までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。

⑩ 県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票

・県外中学校出身者のうち、保護者が志願者と共に沖縄県内に在住しないときのみ提出。

・住民票はマイナンバーが記載されていないもの。

一般選抜と特色選抜の両方において本校を受検する者について、共通する出願書類については、特色選抜の出願書類は「原本」、一般選抜の出願書類は「写し」を提出することができる。ただし、その場合は「写し」には原本証明の印が必要。

(6) 志願変更及び手続

「県選抜実施要項」4ページの「志願変更及び手続」に基づき下記の要領で実施する。

ア 志願変更

(ア) 入学志願締切りの結果、一般選抜志願者数が募集定員を超えた学科に出願した者のうちで、出身中学校等の校長及び志願先高等学校長が適当と認めた者は、志願した高等学校、課程、学科の変更を行うことができる。

(イ) 本校における課程、学科の変更も志願変更手続に準じて行うものとする。ただし、第二志望の変更については、志願状況に関わらず、取消や追加も含めて志願変更ができる。

(ウ) 志願変更の可能な人員は、一般選抜志願者数が募集定員を下回らない範囲内とする。

(エ) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認める。

抽選会を開催する場合の日時：令和7年度2月12日(水) 午前10時

場所：本校

イ 志願変更の日程

(ア) 志願変更申し出

手続き期間	受付時間	受付場所
令和7年2月7日(金)	午前9時から午後4時	本校管理棟玄関にて案内表示
令和7年2月10日(月)		

(イ) 入学志願書取り下げ・再出願

手続き期間	受付時間	受付場所
令和7年2月17日(月)	午前9時から午後4時	本校管理棟玄関にて案内表示
令和7年2月18日(火)		

- ウ 志願変更する者は、志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長に提出すること。
- エ 出身中学校等の校長は、前記ウの願い出が適当であると認める場合は、所定の期間内に志願先高等学校長にこれを提出し、志願先高等学校において志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受ける。この場合、入学考査料は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。
- オ 志願変更をする者は、返却された入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要）を所定の期間内に志願変更先の高等学校長に提出すること。ただし、第二志望のみの変更については、本校校長に志願変更願（第6号様式）で申し出るだけでよい。

(7) 選抜の方法

- ア 本校に校長を委員長とする選抜委員会を置く。
- イ 選抜委員会は、出身中学校等の校長から提出された調査書（第4号様式）、学力検査等の成績及び面接等の結果を基にして選抜を行う。
- ウ 選抜は、調査書（第4号様式）及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書（第4号様式）と学力検査等の成績との比重は、5対5とする。
- エ 別紙「R7年度沖縄県立北部農林高等学校 入学者選抜の合否基準に関する資料」の 4 一般選抜 合否判定基準を参照すること。

(8) 学力検査及び面接

ア 学力検査の場所

(ア) 原則として本校とする。

(イ) 特別に指定する地域からの志願者は、出張検査場で受検することができる。詳細は「県選抜実施要項」「4ページ(8)ウ 検査の場所」のとおり。

イ 学力検査及び面接の時間割表

時限 月日	第1時限 (10:00~10:50)	第2時限 (11:15~12:05)	昼 食 55分	第3時限 (13:15~14:05)
第1日目 3月4日(火)	国語	理科		英語
第2日目 3月5日(水)	社会	数学		面接 (13:15~)

ウ 所持品の取り扱い

(7) 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

- ・HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可)
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・定規
- ・コンパス(三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可)。

(i) 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

- ・鉛筆キャップ
- ・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
- ・時計(ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものとは不可。通信機能を持つウェアブル端末等も不可)
- ・眼鏡、ハンカチ(無地のタオルを含む)、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)。

エ 検査時間及び配点

学力検査を実施する教科の検査時間は、いずれも50分とし、配点は各60点とする。

オ 受検者の集合時間と場所(本校で受検する者のみ)

令和7年 3月 4日(火) 午前9時15分 受検会場

3月 5日(水) 午前9時45分 受検会場

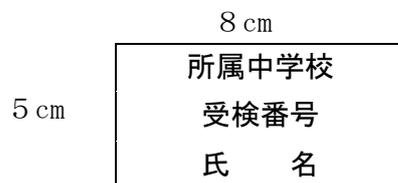
カ 面接

面接は学力検査2日目(3月5日)午後1時15分より行う。

(9) 一般選抜志願者に対する注意事項

ア 学力検査当日の2日間、時間に遅れないようにすること。遅刻した場合、検査開始後25分までは入場を認める。ただし、不慮の事故により25分を過ぎて遅刻したもので、本校校長が正当な理由があると認めたものは別室で、別の時間割により受検することができる。また、検査終了後の遅刻者はその時間の教科は受検できない。

イ 受検生は、所属中学校の制服を着用、以下のような名札を上着の左胸につけること。



ウ 受検場には、上記(8)「ウ 所持品の取り扱い」に示した携行品以外は持ち込まないこと。

エ 弁当、その他の持ち物はすべて指示された場所におくこと。その際、スマートフォン、携帯電話等の通信機器は電源を切っておくこと。

オ 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。

カ 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。

キ 早くできても、「終わり」の合図があるまでは離席しないこと。

- ク 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- ケ 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきり書くこと。
- コ 検査中は、質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手する。
- サ 検査中にトイレに行きたくなった時、または、健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手する。

(10) 合格発表

- ア 令和7年3月18日（火）午前9時に本校ホームページにおいて発表する。
出身中学校等の校長に対しては文書で通知する。
- イ 発表当日、合格者に対して「入学金納入に関するお知らせ」等の配布、体育着・実習服等の採寸等を行うため、合格者は学科ごとに以下の時間に来校すること（離島出身者などで対応が難しい場合は相談可能）。
令和7年3月18日（火）
 - 定時制農業科・・・・・・・・・・午後2時～午後2時30分
 - 熱帯農業科、園芸工学科、林業緑地科・・・午後2時～午後3時
 - 生活科学科、食品科学科・・・・・・・・・・午後3時～午後4時
- ウ 合格発表に際し、受検者本人の学力検査得点について、本校において（第2次募集の合格発表の日から起算して1月以内）個人情報保護に関する法律第69条第1項による利用目的内の情報提供として提供（開示）が可能である。

5 第2次募集

「県選抜実施要項」に基づき、合格者が募集定員に満たない学科において下記の通り実施する。

(1) 出願資格

- ア 全日制課程へ出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。
- イ 定時制課程へ出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者及び「4 一般選抜」の「(1)出願資格」の各号のいずれかに該当する者で学力検査を受検しなかったものとする。

(2) 出願期間

出願期間	受付時間	受付場所
令和7年3月19日(水)	午前9時から午後4時	本校管理棟玄関にて案内表示
令和7年3月21日(金)		

出願書類は直接本校に提出すること。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(3) 出願手続

- ア 一般選抜の学力検査を受検した者は次の手続による。
 - (ア) 志願者は、当該年度に第2次募集を実施する本校の1学科に出願することができる。この場合、本校の他の学科に第二志望を出願することができる。ただし、本年度本校を受検し不合格となった場合は、その学科（一般選抜において出願した第一志望・第二志望）に出願することはできない。
 - (イ) 志願者は、第2次募集を実施する高等学校に加えて、第2次募集を実施する県立特別支援学校高等部の1校・1学科・1コースへ併願することができる（ただし、出願は志願前相談をした者に限る）。
 - (ウ) 出願書類等

① 第2次募集入学志願書（第8号様式）
② 第2次募集志願者名簿（第9号様式）
③ 調査書（第4号様式） <ul style="list-style-type: none">・一般選抜で提出したものと内容は同じもの。・出欠の記録や成績に係る指定日付は12月28日。
② 確約及び証明書（第5号様式） 通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域からの出願者。または、宮古島、石垣島及び久米島から出願する者に限る。
③ 入学考査料等減免申請書（第10号様式）
④ 入学考査料 全日制：1,100円 定時制：475円

イ 定時制課程に出願する者のうち、一般選抜の学力検査を受検しなかったものは、
4 一般選抜の「(4) 出願手続、(5)出願書類等」に準ずる。

(4) 志願変更及び手続

「県選抜実施要項」6ページの「志願変更及び手続」に基づき、志願者は入学志願締切りの後、下記の通り志願した高等学校、学科を変更（以下、「2次志願変更」という。）することができる。

ア 志願変更

① 志願変更願の提出と書類の返却

2次志願変更をする者は、第2次募集志願変更願（第11号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長を通して志願先校長に提出し、入学志願書類（本校における学科の変更にあつては、第2次募集入学志願書）の返却を受ける。この場合、入学検査料と入学検査料減免申請書は返却しない。なお、郵送による2次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

② 2次志願変更

2次志願変更をする者は、志願先高等学校から返却された第2次募集入学志願書（第8号様式）に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、5 第2次募集の「(3) (ウ)出願書類等」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学検査料は不要）と、第2次募集志願変更願（第11号様式）の写し（志願先高等学校において許可された後に中学校受領者が署名し、それをもとに作成された「写し」）を所定の期間内に志願変更先の高等学校長に提出すること。

③ 第二志望のみの変更

本校校長に第2次募集志願変更願（第11号様式）で申し出るだけでよい。

イ 第2次募集の志願書取下げ・再出願の日程（1日のみ）

手続き期間	受付時間	受付場所
令和7年3月24日(月)	午前9時から午後4時	本校管理棟玄関にて案内表示

(5) 選抜の方法

ア 全日制課程

選抜は、学力検査成績証明書（第14号様式）、調査書（第4号様式）、面接等の結果を資料として行う。

イ 定時制課程

(ア) 学力検査を受検した者については、学力検査成績証明書（第14号様式）、調査書（第4号様式）、面接等の結果を資料として行う。

(イ) 学力検査を受検しなかった者については、本校校長の定めるところによって実施する学力検査（国語、数学、英語、理科、社会）の結果、調査書（第4号様式）、面接等の結果を資料として行う。

(ウ) 学力検査を受検しなかった者のうち、過年度卒業生については本校校長の定めるところにより学力検査を免除することができる。

(6) 学力検査成績証明書の取扱い

学力検査成績証明書(第14号様式)については、一般入学の学力検査(各教科配点60点)のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点(各教科配点50点)を記載するものとする。

(7) 検査期日

日時 令和7年3月26日(水) 午前9時30分(午前9時 集合)

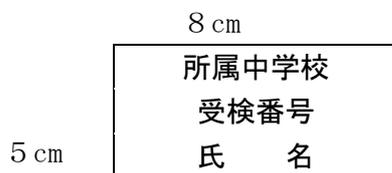
※定時制課程志願者で学力検査を受検しなかった者も同じ時刻に集合。

場所 本校

(8) 第2次募集入学志願者に対する注意事項

ア 面接当日は、午前9時00分までに本校管理棟玄関前に集合すること。

イ 受検生は所属中学校の制服を着用し、以下のような名札を上着の左胸につけること。



ウ 受検生は、監督者(面接の係)の指示に従うこと。

エ 健康状態に異常を生じた場合には、直ちに係へ申し出ること。

(9) 合格発表

ア 令和7年3月28日(金)午前9時に本校ホームページにおいて発表する。

出身中学校等の校長に対しては文書で通知する。

イ 発表当日の午後、全ての合格者に対して実施される「合格者オリエンテーション」(後掲)に参加すること。オリエンテーションと合わせて「入学金納入に関するお知らせ」等の配布、体育着・実習服等の採寸を行うため、合格者は来校すること(離島出身者などで対応が難しい場合は相談可能)。

6 特別募集

「県選抜実施要項」に基づき、定時制課程において特別募集を行う。

(1) 出願資格

出願できる者は、勤労者等で満20歳（募集年度の3月31日現在）以上の者とする。

(2) 出願期間（2日間）

出願期間	受付時間	受付場所
令和7年2月3日（月）	午前9時から午後4時	本校管理棟玄関前にて案内表示
令和7年2月4日（火）		

出願書類は直接本校に提出すること。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

(3) 出願手続

出願手続については、**4 一般選抜**の「(4)出願手続、(5)出願書類等」に準ずる。詳しくは、本校定時制課程の入試担当に問い合わせること。

(4) 選抜の方法

選抜は、作文及び面接の結果と出身中学校等から送付された調査書その他必要な書類に基づいて行なう。

(5) 検査期日

日時 令和7年3月5日（水） 午前11時（集合時間：午前10時30分）

場所 本校

(6) 合格発表

ア 令和7年3月18日（火）午前9時に本校ホームページにおいて発表する。

出身中学校等の校長に対しては文書で通知する。

イ 発表当日、合格者に対して「入学金納入に関するお知らせ」等の配布、体育着・実習服等の採寸を行うため、合格者は以下の時間に来校すること（離島出身者などで対応が難しい場合は相談可能）。

令和7年3月18日（火） 午後2時00分～午後2時30分

7 追検査

「県選抜実施要項」に基づき、インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査等の全部又は一部を受けることができなかつた者は、追検査を受検することができる。

(1) 追検査の場所

一般選抜の志願先高等学校

(2) 申し出の日程及び手続き

ア 申し出の期間と受付時間

申し出期間	受付時間	受付場所
令和7年3月4日(火)	午前9時から午後4時	本校事務室窓口
令和7年3月5日(水)	午前9時から正午	

イ 追検査の対象に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校等を通じて、追検査受検希望届（追検第1号様式）に本検査を受検できなかつたことを証明する書類（当日の診断書等）を添えて、一般選抜志願先高等学校へ提出すること。

(3) 追検査の期日及び時間割等

時間 \ 月日	3月10日(月)
第1時限 (9:00~9:50)	国 語
第2時限 (10:05~10:55)	理 科
第3時限 (11:10~12:00)	英 語
(12:00~12:45)	昼 食
第4時限 (13:00~13:50)	社 会
第5時限 (14:05~14:55)	数 学
面接 (15:10~)	面 接

(4) 所持品の扱い

3 一般選抜の「(8)ウ 所持品の扱い」に同じ。

(5) 合格発表

3 一般選抜の「(10) 合格発表」に同じ。

8 帰国子女等の入学者選抜に係る取扱い

志願者のうち、帰国子女等について、県立高等学校受検への配慮を必要とするものは、「学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式2）を中学校等の校長を経て本校校長に提出することができる。

9 不登校生等の入学者選抜に係る取扱い

志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書（第13号様式）を中学校等の校長を経て、出願時に本校校長に提出することができる。自己申告書（第13号様式）の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。提出にあたっては、厳封してもよい。その際、封筒の表に、中学校名、本人氏名を記入すること。

10 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い

障害等のある生徒の受検の配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを中学校等の校長を経て、出願時に本校校長に提出することができる。

11 出願書類作成上の留意事項

- (1) 書類は、沖縄県教育委員会の定めた「県選抜実施要項」の13ページの「8 調査書の作成方法」を参照して作成する。
- (2) 令和7年度の「県選抜実施要項」および出願様式については、沖縄県教育委員会の「県立高等学校入試関連情報」からダウンロードすることもできる。
- (3) 調査書の「受験番号」の欄は中学校等においては記入しない。ただし、Web出願システムを利用して出願する場合は、中学校等において記入・入力する。
- (4) 第二志望を志望しない者は、各書類の第二志望の欄に必ず斜線\を入れること。
- (5) 書類は、黒インクまたは黒のボールペンを使用して作成する。

12 合格者オリエンテーション

合格者に対するオリエンテーションを下記の通り実施する。必ず保護者同伴で参加すること。

- (1) 日 時 : 令和7年3月28日(金) 午前9時受付開始
- (2) 場 所 : 本校体育館
- (3) 内 容 : 入学手続きや入学書準備に関する説明等を行う。第2次募集合格者や未採寸者を対象とした制服、体育着、実習服等の採寸も行う。
- (4) 留意事項 : 保護者同伴、筆記用具持参

13 その他

- (1) 本要項に記載されていない事項については、すべて「令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」によるものとする。
- (2) 別資料である「令和7年度 北部農林高等学校 入学者選抜の合否判定に関する資料」を参照すること。
- (3) 出願に際し、全学科において出願者の住民票の提出は必要ない。
- (4) 合格者について、生徒指導要録の写し（A4サイズに縮小）並びに生徒健康診断票及び歯の検査票並びにキャリアパスポートを令和7年3月末日までに提出すること。

令和7年度 北部農林高校入学者選抜日程

○特色選抜	◎一般選抜	■特別募集	◇第2次募集	▽追検査
-------	-------	-------	--------	------

2025年(R7年)

日	曜	1月
1	水	元日
2	木	
3	金	年末年始休
4	土	
5	日	
6	月	始業式
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	◎県外からの高校入学志願のための許可願締切 ◎◎特色・一般Web出願受付開始(～1/30)
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	◎◎特色・一般Web出願受付終了(正午まで)
31	金	

日	曜	2月
1	土	
2	日	
3	月	◎◎■書類等受付 1日目(9～16時)
4	火	◎◎■書類等受付 2日目(9～16時)
5	水	
6	木	
7	金	◎志願変更申し出(1日目) 9～16時
8	土	
9	日	
10	月	◎志願変更申し出(2日目) 9～16時
11	火	建国記念の日
12	水	◎志願変更に係る抽選会(変更希望者が変更可能人数を上回る場合に実施)
13	木	
14	金	○特色選抜 口頭試問の実施 ○制服の採寸
15	土	
16	日	
17	月	◎願書取下げ・再出願(1日目) 9～16時
18	火	◎願書取下げ・再出願(2日目) 9～16時
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	北農 振替休日(卒業式)
26	水	
27	木	
28	金	北農 卒業式予行

日	曜	3月
1	土	卒業式
2	日	
3	月	受検生下見(午後)
4	火	◎◎学力検査(1日目)国理英
5	水	◎◎学力検査(2日目)社数面 ◎制服の採寸 ■特募検査
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	▽追検査
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	◎◎■▽合格発表、書類配布 ◎◎■▽体育着、実習服の採寸
19	水	修了式、離任式 ◇2次募集願書受付(1日目) 9～16時
20	木	春分の日
21	金	◇2次募集願書受付(2日目) 9～16時
22	土	
23	日	
24	月	◇志願変更/再出願(1日のみ) 9～16時
25	火	
26	水	◇2次募集面接(午前)
27	木	
28	金	◇2次募集合格発表 合格者オリエンテーション(制服、体育着、実習服採寸:未採寸者)
29	土	
30	日	
31	月	